

事務事業名		子育て支援センター運営事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	子ども部
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	子育て課
	政策	02	子育て支援の推進	係	子ども支援係
	施策	01	子育て支援策の充実	内線電話	356
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	3款	民生費	未計上	
	項	2項	児童福祉費	実施期間	
	目	1目	児童福祉総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	就学前の子どもを持つ家庭	専門スタッフを配置した子育て支援センターで、育児相談や情報提供等を行うことで、安心して充実した育児を行えるようにする。	
	育児の援助が必要な家庭	育児の援助が必要な人と育児の援助ができる人を結ぶ相互援助活動の橋渡しを行い、緊急時における育児の不安を解消する。	
現状・課題	子育て支援センターにおいて、各種の育児支援を行っている。核家族化の進行に伴う育児の孤立化や母親等の育児不安への対処など、すべての子育て家庭を対象に支援の充実が求められている。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市子育て支援センター条例	
事務事業概要	子育て支援センターにおいて育児不安を解消するための各種相談や情報提供を行うとともに、育児を行う者の交流の場、乳幼児の遊び場を提供することで子育てを支援する。		
平成29年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量
	3つの子育て支援センターの運営を行う		利用者延人数36,000人
	定期的に保健師や栄養士、歯科衛生士等による相談を行う		相談事業延件数600件

事務インプット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	26,785,000	27,139,000
補正予算		円	411,000		—
合計		円	27,196,000	27,139,000	27,162,000
決算（見込）額 A		円	25,630,201	27,139,000	—
財源内訳	国庫支出金	円	7,171,000	6,451,000	6,625,000
	県支出金	円	7,168,000	6,451,000	6,625,000
	市債	円			
	その他特定財源	円			
H29は予算額	一般財源	円	11,291,201	14,237,000	13,912,000
正規職員数		人	0.41	0.41	0.41
人件費 B		円	2,710,510	2,708,870	2,708,870
総事業費 A+B		円	28,340,711	29,847,870	29,870,870
市民1人当たりコスト		円	644	683	689

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
子育て支援センター利用者数		増加	目標	40,000	人	38,000	人	36,000	人
			成果	33,967	人	36,373	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	子育て支援に関する身近な窓口として有効的な利用の増加を図るため								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	昨年度に引き続き、3支援センター合同のイベントを開催する。						

